

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】令和 4 年 3 月 14 日(2022.3.14)

【公開番号】特開 2020-146865(P2020-146865A)  
【公開日】令和 2 年 9 月 17 日(2020.9.17)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-038  
【出願番号】特願 2019-44192(P2019-44192)  
【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38(2006.01)  
G 0 3 G 21/14(2006.01)  
G 0 3 G 15/23(2006.01)  
H 0 4 N 1/00(2006.01)  
G 0 6 F 3/12(2006.01)

10

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z  
G 0 3 G 21/14  
G 0 3 G 15/23  
H 0 4 N 1/00 1 2 7 B  
H 0 4 N 1/00 5 6 7 Z  
G 0 6 F 3/12 3 0 8  
G 0 6 F 3/12 3 5 0

20

【手続補正書】  
【提出日】令和 4 年 3 月 4 日(2022.3.4)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置から画像データを受信し、受信した前記画像データに基づく画像を印刷する印刷装置であって、  
前記画像データに含まれる画像データの 1 部のページ数を前記情報処理装置から受信する受信手段と、  
前記画像データに基づく印刷が両面印刷かどうか判定する第 1 判定手段と、  
受信した前記 1 部のページ数が奇数であるかを判定する第 2 判定手段と、  
前記第 1 判定手段が受信した前記画像データに基づく印刷が両面印刷であると判定し、かつ、前記第 2 判定手段が 1 部のページ数が奇数であると判定した場合に、前記画像データの各部を構成する画像データのうち、最初に受信したページの画像データに基づく画像が印刷される面の反対面に画像が印刷されないよう制御する制御手段と、  
を有することを特徴とする印刷装置。

40

【請求項 2】

複数部数分の画像データを情報処理装置から受信し、受信した前記画像データに基づく印刷を行う印刷装置であって、  
1 部のページ数が奇数の前記画像データと、1 部のページ数と、両面印刷を指定する指示とを前記情報処理装置から受信する受信手段と、  
前記受信手段が受信した前記両面印刷を指定する指示に基づき、前記受信手段が受信した前記画像データで各部の最初に受信された画像データに基づく画像が印刷される面の反対

50

面に画像の印刷がなされないよう制御する制御手段と、  
を有することを特徴とする印刷装置。

【請求項 3】

受信した前記画像データは、1 部の画像データが印刷部数に応じた回数繰り返されたデータであることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の印刷装置。

【請求項 4】

受信した前記画像データに含まれる各部の画像データは、最終ページから順番に並べられていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の印刷装置。

【請求項 5】

前記印刷装置は、フェースアップ排紙を行う印刷装置であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の印刷装置。

10

【請求項 6】

前記印刷装置は、前記フェースアップ排紙を行うことを前記情報処理装置に通知する通知手段を、更に有することを特徴とする請求項 5 に記載の印刷装置。

【請求項 7】

前記印刷装置は、印刷を行ったページ数に応じて課金を行う印刷装置であって、  
前記画像データの 1 部のページ数が奇数、かつ、両面印刷が指定された場合、前記各部の最初に受信された画像データの反対面については課金を行わないことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の印刷装置。

【請求項 8】

20

情報処理装置から画像データを受信し、受信した前記画像データに基づく画像を印刷する印刷装置の制御方法であって、

前記画像データに含まれる画像データの 1 部のページ数を前記情報処理装置から受信する受信工程と、

前記画像データに基づく印刷が両面印刷かどうか判定する第 1 判定工程と、

受信した前記 1 部のページ数が奇数であるかを判定する第 2 判定工程と、

前記第 1 判定工程において受信した前記画像データに基づく印刷が両面印刷であると判定し、かつ、前記第 2 判定工程において 1 部のページ数が奇数であると判定した場合に、前記画像データの各部を構成する画像データのうち、最初に受信したページの画像データに基づく画像が印刷される面の反対面に画像が印刷されないよう制御する制御工程と、

30

を有することを特徴とする印刷装置。

【請求項 9】

複数部数分の画像データを情報処理装置から受信し、受信した前記画像データに基づく印刷を行う印刷装置の制御方法であって、

前記画像データであって、1 部のページ数が奇数の前記画像データと、両面印刷を指定する指示とを情報処理装置から受信する受信工程と、

前記受信工程において受信した前記両面印刷を指定する指示に基づき、前記受信工程において受信した前記画像データで各部において最初に受信された画像データに基づく画像が印刷される面の反対面に画像の印刷がなされないよう制御する制御工程と、

を有することを特徴とする印刷装置の制御方法。

40

【請求項 10】

コンピュータを、請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の印刷装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

図 7 の印刷ジョブは、5 ページ ( P 1 ~ P 5 )、両面印刷、フェースアップ排紙、ページ

50

例外（IPP属性:overrides）で、P 1のみP 2～P 5と別サイズがセットされたジョブである。この印刷ジョブでは、1部あたりのページ数が5であるため奇数で、かつ、フェースアップ排紙であるため、先頭に白紙ページを挿入する。しかし、P 2とP 1は互いに異なるサイズなので、P 2とP 1の間にも白紙ページを挿入する必要がある。このように、単純に1部あたりのページ数を示す属性情報に基づいて白紙ページの挿入位置を判定すると、ユーザの意図しない印刷物が出力されてしまうおそれがある。尚、特許文献1は、全ページのデータを蓄積可能なプリンタが前提となっている。しかし、フェースアップ排紙で、かつ全ページのデータを蓄積しないプリンタであっても、先頭に白紙ページを挿入したい場合がある。

10

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る印刷装置は以下のような構成を備える。

即ち、

情報処理装置から画像データを受信し、受信した前記画像データに基づく画像を印刷する印刷装置であって、

前記画像データに含まれる画像データの1部のページ数を前記情報処理装置から受信する受信手段と、

20

前記画像データに基づく印刷が両面印刷かどうか判定する第1判定手段と、

受信した前記1部のページ数が奇数であるかを判定する第2判定手段と、

前記第1の判定手段が受信した前記画像データに基づく印刷が両面印刷であると判定し、かつ、前記第2の判定手段が1部のページ数が奇数であると判定した場合に、前記画像データの各部を構成する画像データのうち、最初に受信したページの画像データに基づく画像が印刷される面の反対面に画像が印刷されないよう制御する制御手段と、を有することを特徴とする。

30

40

50